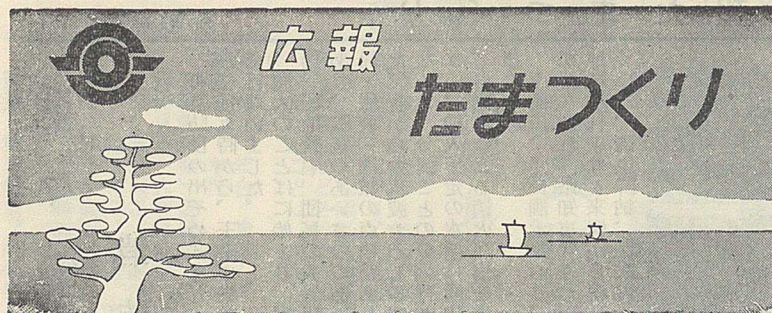




町のすがた

(1月1日現在)

人口	13,784人
男	6,696人
女	7,088人
世帯数	2,918

第97号

昭和43年2月1日

毎月1回1日発行

昭和38年1月23日第三種郵便物認可

玉造百年への出発

町長 坂本 常蔵



新年おめでとうございます。
ことは、明治百年の意義ある年にあたっております。

近代日本の出発点となった明治維新の偉業は、国家百年の大計にたつて、元老・志士たちの手によって進められ、政治・経済・文化のあらゆる面において、画期的な改革がなされました。

以来百年、めまぐるしい変転を続け、多くの試練を経てきました。ことに感無量のものがあります。

現在の日本は、自由諸国圏において、国民総生産第三位というめざましい発展を上げています。このみなもとをなしているのは、明治維新であり、百年間積みかさねられた国民の努力のためのものであるといえましょう。

しかしながら、内外の経済情勢をみると、必ずしも樂觀を許さないものがあります。すなわち、イギリスのポンド切下げ、アメリカのドル防衛と、国際的に多難のきざしがみえ、国内財政もまた、硬化化をうたわれています。わが玉造町においても、当然こ

れらの影響を受け、難局に直面することもありましようが、百年の間引きつがれてきた先人の偉業にもどることなく、ことはまた、これからの玉造町百年への出発点であることに思いをいたし、大計をたて、施策をすすめてまいりたいと存じます。

ことしのえとは、申(さる)で

和をもつて

諸施策の推進を

町議会議長

竿台 光雄



一月十日の初議会において、不当私が議長に当選しました。

前々議会議長として大過なくつとめさせていただきましたが、何等お役にたたず、その後もただ議席をけがしてきただけにすぎず、加えて浅学非才の身で、これからの、多事多難な町政を考えるとき、その責任の重大さを、あらためて痛感する次第であります。町も合併以来十二年を経過し、

すが、道しるべとしてたてられた道祖神には、「見ざる」「聞かざる」「言わざる」の三猿がまつられてあります。これは、人の非を見ない、聞かない、言わないという、人として守るべき道・和の心がけをたとえているといわれています。これを、人生の一つの教養の目標として、この年をすごしたいと考えております。

年頭にあたり、みなさんのご多幸をお祈り申し上げ、町発展への一そうのご協力をお願いいたします。

めざましい発展をつづけ、昔の姿が一つ一つ消されていきます。

教育面で、羽生小学校は完成しました。他地区の小学校も近代建築で改築されることを急ぎ、幼稚園は、各地区に設置されることが理想であります。

工業面では、町民が町内で働ける職場として八木町内に工場が誘致され、本年操業開始の予定であり、逐次、諸企業の進出が期待されるところであります。

高浜入干拓も、いよいよ事業開始の段階をむかえます。これらの諸情勢に対処し、議員各位と共に、和を重んじ、かたよらない立場を堅持して、みなさんの身近な政治、町政を運営し、明るい町づくりに精進したいと存じます。

町政日誌

42年 十二月

4日	定例町議会
5日	例月検査
15日	町議会議員一般選挙
21日	町道14号線、工事入札
8日	消防出ぞめ式
10日	臨時町議会
15日	成人式
18日	自立農家育成対策協議会
22日	病虫害防除対策協議会
31日	例月検査

町議選挙の結果

当日の有権者数	八六二五	投票数	八〇四六	投票率	93・3%
当選者(一)	は得票数				
滝崎竜太郎(四三八)	平間豊蔵(四一九)	飯島具之(三六八)	滝崎昇(三四四)	鈴木具(三三八)	今井由也(三二六)
八木	豊(三二六)	木村茂(三一四)	大場正維(三二三)	荒木田盛(二九五)	久米久良(二七九)
貝塚国男(二七六)	鈴木一(二七三)	高塚吉雄(二七三)	川崎景治(二五八)	笹目正義(二五五)	竿台光雄(二四六)
根崎正夫(二四四)	大和田徳男(二四〇)	井川峰次(二二九)	飯島勝治(二二七)	飯島豊雄(二二〇)	

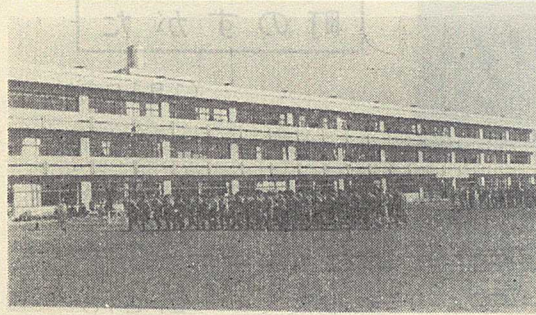
堂々の分列行進

消防出ぞめ式

町消防団の出ぞめ式を、一月八日午前九時から、玉造中学校校庭で行ないました。

開式のことばに始まり、国旗掲揚、国歌斉唱、団長の人員報告があり、町長のあいさつのもと、人員・服装・機械の点検があり、折からの筑波おろしの寒風のなかを、分団ごとの分列行進を行ない、納入予定の水槽付消防ポンプ自動車による消火演習を実施しました。

点検後、団長訓示があり、表彰が行なわれ、県知事代理、百里基地司令代理など来賓から祝辞がおくられ、国旗降納、閉式のことば



で行事を終りました。

○県知事表彰
（功労章）高塚勇、坂本忠衛門、菅谷正義、石毛雅夫、松本伝四郎、高野昭夫、田辺修

（功績章・二十年以上勤務）第一分団Ⅱ鈴木清蔵、鈴木金蔵、鈴木誠治、山口照夫、大久保孝吉、大久保勝雄、栗又実、関野栄、飯島仁、根本実、梅原勲、第三分団Ⅱ中沢秀夫、小島孝次、大輪良明、郡司正男、新堀晃、堀米嘉正、青木一雄、根崎博、松金忠雄、第三分団Ⅱ大曾根幾次、高野左武郎、第四分団Ⅱ藤崎一雄、郡司清之助、石田豊、小松崎利夫、広原泰

（一般）日本石油、三菱石油、大協石油、ゼネラル石油各会社の百里油槽所

○消防協会長表彰 第四分団
○町長表彰 第一部団第五部、大協・日本・三菱・ゼネラル・共同各石油会社、日進市原ポンプ会社、トキワ産業会社、関東鉄道石岡保線区、栗又実、風間健一、須貝亨、須貝右、仁平博基、関口憲一、土子博、坂本忠衛門

○団長表彰 小松崎隆、堀田昭理、崎宗一、箱根登、山本喜夫

一月一日から、役場職員十名を消防団員に任命、本部付として、早期出動体制を確立しました。

化学消防に威力を 一水槽付消防車一



町では、一月二十三日、水槽付消防ポンプ自動車一台を購入し、消防団本部に配属しました。

この自動車は、日進市原ポンプ会社で製作され、車種は、トヨタFC100型、主ポンプの性能はA-2級、水槽一五〇〇リットルを備え、つけ一〇〇リットル、薬剤タンク置、投光機なども備えられており、とくに、ガス・石油類の使用度のふえた生活の中で初期消火に大きな威力を発揮するものと期待されます。

なお、本車の購入費は、三百一十一万円ですが、根本の百里油槽所にタンクを設けてある大協、日

町道14号線の改良工事が昨年12月21日にはじまりました。

役場横から県営水産センターまで1,360mを、幅を5mにひろげ、道路沿いの水路を改良するなどの工事です。そのうち本年度分として、役場から高須堤防の取付けまで480mを実施することになったものです。

第1工区を432万円で鹿行建設会社が、第2工区を324万円で小野口建設会社が請負い、3月20日に完成する予定です。

いつも 細心の注意を 火災を防せよう

春の全国火災予防運動が、二月二十九日から三月十三日までの十四日間、実施されます。

この運動は、春季は気象条件が悪く火災が多発しやすいので、国民の火災予防についての注意を一段とたかめるとともに、日常生活における適切な防火上の管理について指導し、火災の発生防止と損傷事故をなくすことを目的としています。

火災の予防

火の気に対しては、いつも細心の注意をもつことがたいせつです。また、火災になったとしても、日頃から火災の処置を考えておけば大火になる前に消火できるかもしれません。

○寝る前に、必ず火の元の点けんをしましょう。

○石油類・LPガス器具の使い方を正しく。

○たばこの投げ捨て、寝たばこをやめましょう。

○火災が発生したときは、すぐに町役場（電話玉造7番）へ連絡してください。その際は、火災発生場所・状況・氏名をはっきりと伝えてください。

さあ 寝よう アッ その前に 火の点けん

青春との対話

泉 波 辺 一 江

成人のよろこび

「おとなとなったことを自覚しめずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」成人の日の式典が1月15日、202名の出席のもと、青年研修所で行なわれました。

町長から成人証書を受け、おとなとなった喜びと、決意を新たにしました。

議長に竿台さん

委員会の構成など決定

1月の町議会

選挙後、初の町議会、第一回臨時会は、一月十日、会議室でひらかれ、議長・副議長の選挙、常任委員の選任などを行ないました。決定したことは、次のとおりです。

議長 竿台 光雄
副議長 木村 茂
（総務委員会）委員長 八木 豊
委員 飯島具之、高塚吉雄、鈴木一三、木村 茂
（教育厚生委員会）
委員長 井川峰次 副委員長 久米久良
委員 飯島勝治、滝崎昇、笹目

正義、貝塚国男
（経済委員会）委員長 川崎景治
副委員長 大場正維
委員 根崎正夫、滝崎竜太郎、鈴木具
（土木委員会）委員長 荒木田盛
副委員長 今井由也
委員 飯島豊雄、竿台光雄、平間豊蔵
監査委員 鈴木一三
小川町外五カ町村伝染病隔離病舎組合協議会議員 竿台光雄
針田町外二町清掃組合協議会議員 竿台光雄、八木豊、井川峰次
北浦村外四町老人福祉センター組合協議会議員 久米久良、根崎正夫

陽気で無邪気な十代の中に、ひょっこり「二十歳」が顔を出した時、私は、後姿を見て去り行く十代に、すがっていたような気がしました。こどもの気持ちの抜けきらないまま、背のびしようとしている私の二十歳は、借りもののなにかも知れませんが、今のままでは成人としての責任の重さに、転んでしまいそうな気がして、とても心細かったからです。

今まで、なまけものだった私は自分から吸収しようとする努力をせずに、理想ばかりを追っていたような気がしました。未来に夢をえがくだけ、実現への努力を怠るならば、それは、現実から逃れようとする、過ぎなかつたのちに、ものごとの基本を覚えないうちに、要領ばかりに走っていた私でした。

成人に達したから一まだ若いのだから、今からでもいい、失われそうだった自制を、成人としての自覚で取りもどしたいと思ひます。新有権者としての、厳粛な事実を感じたいにも。

私は、先だつての町議選挙に、はじめての一票を投じました。一番身近な選挙のためか、公約合戦以上に、買収などの違反行為の目につくことも、はじめての私には想像以上でした。公然の秘密をとおひこして、一般の常識と違って、よりいほどの、はじめての選挙で、私の見たものは、理想を放棄

して、情実と握手している姿でした。

今まで、政治・社会に関心がうすく、常に第三者という立場にあつた私達でしたが、これからは、与えられた権利を正しく活用し、昭和二世の持つ独創性を、小さいながらも町発展のために反映させたいと願っています。

また、成人としての心がまえとして、私は「常に役にたっている」と考えるよう努力していきたいと考えています。自分だけの、我のためでなく、家庭において、職場において、更に大きな社会の一員として、常に役にたっていると思えるような人間になるよう努力することが、成人としての自覚をより深めるために必要なのではないでしょうか。ときおり、集団のなかに埋もれて自分を見失ってしまふことがよくあります。そのようなことをなくすためにも、自分という小さな存在を、いつも「役に立っている」と思うことで、確かめ信じていきたいのです。

若い私たちの前においては、虚勢やあわれまなげ、こつけないだけ。私は、自分の中にひそんでいる素直な青春との対話を持ちたいと思ひます。

成人としての自覚を忘れず、私なりに、一個の人間としての魅力をかち得ることのできるよう、努力を続けていくつもりです。

（「新有権者の感想」応募作品）

永久選挙人名簿 登録申し出は 三月一日までに

三月一日現在で、永久選挙人名簿が調整されます。

いままでの選挙人名簿に登録されていない人で、次の要件に該当する場合は、三月一日までに忘れないうで町選挙管理委員会へ申し出て下さい。

○三月一日現在で、引続き三か月以上（昭和四十二年十二月二日以前から）玉造町に住所をもっている人。

○三月一日で満二十歳（昭和二十三年三月二日以前に生まれた人）に達し、三か月以上玉造町に住所をもっている人。

恵まれぬ人に善意を

西谷こども会のよい子たち

玉川地区、西谷こども会（会員四十三名・会長柳瀬みちよさん）では、一月二十九日、サンケイ新聞社を通じて、行方郡善意銀行、（運営委員長高和雄さん）へ、現金三百四十円を預託しました。これは、同じこども会が、ドッジボール、ソフトボールを買おうと廃品回収を行ない、その売上代金が二千六百円になったので、運動具代を差し引いた残金を、「郡内の恵まれぬ人たちに」と預託したものです。

郡善意銀行では、善意之証を贈り、よい子たちに、感謝の意を表しました。

私たちの選んだ人

町議会議員の一般選挙は、昨年十二月十五日行なわれ、定員十二名に対して三十二名の立候補がありました。次の方々が当選されました。

喜びの新議員を紹介し、抱負を寄せていただいたので、あわせて掲載しました。

(氏名の下に数字は年令、次の行は、地区・部落名、掲載は、五十音順です。竿台議員の分は、一ページに掲載しました。)

荒木田 盛

(五八) 現原・上山

飯島 具之

(三八) 玉川・藤井



町の発展は道路からといえましよう。道路の整備を重点として、町政に寄与いたします。

飯島 勝治

(五二) 玉川・西蓮寺



是は是、非は非とし、明るい町政をつくるために、一生懸命働きます。



町として、小学校の増・改築、

飯島 豊雄

(五九) 玉川・根古屋



四年間、議会の内外で得た体験を十分に生かして働いてまいります。

とくに、青少年教育の充実強化に意をもち、若い世代の考えを町政に反映するよう、努力を続けます。

工場の誘致、福祉事業の拡大、農林農業の改善など、地方自治体の開発発展に努力すべき点がたくさんあります。今後は、議員各位と協調して、これらの早期実現をはかる所存です。

大場 正維 (五四) 玉造・泉



みなさんと共に、明るい平和なそして住みよい町づくりに専念したいと存じます。

大和田 徳男

(四三) 玉造・柄貝



町長を中心とした、明るい町づくりに努力いたします。

貝塚 国男

(四三) 立花・浜



過去八か年の経験を生かして、町民各位の意志を町議会に反映するよう努力いたします。

県立玉造工高に
化学工学科を新設

県立玉造工業高等学校では、本年度から化学工学科(従前は、電気科・機械科)を新設し、八十名の生徒を募集します。

最近の私どもの家庭には、化学製品がほとんどは入りこんできております。とくに、最近の化学工業の発展はめざましく、近くは鹿島地区に石油コンビナートが建設されるなど、ますますこれらの製品は広がっていくことと思われます。

この学科は、これらの近代化学工場において、化学装置の研究、設計、運転のできる中堅技術者を養成するところです。

この学科では、化学反応の原理とか、化学装置の計測、運転、管理とか(現場技術者)、工業化学実験とか(研究者)、化学工業装置の設計(設計者)とかを勉強します。

茨城県 保母試験の
お知らせ

児童収容施設ならびに保育所などで、児童の保育又は保護に従事する保母の資格取得試験を行ないます。

試験期日 昭和四三年三月二七日―三〇日までの四日間
試験場所 水戸市大町二丁目、茨城県立水戸第二高等学校

ただし保育実習については、水戸市新原町 茨城県立保育専門学校
願書受付期間 昭和四三年二月二四日から三月二日まで
▽くわしいことは、町保険衛生課または、水戸市三の丸 茨城県民生部児童家庭課に問いあわせください。

一、大企業の誘致
一、町道・農道の整備
一、教育の充実
など、豊かな町づくりに努力します。

八木 豊

(四五) 現原・中山



一、明治百年を記念し、農家の自立育成をはかります。
二、近代社会に役立つ、教育の向上をはかります。
三、交通事故の防止と、道路の整備につとめます。
四、農商両全の施設導入につとめます。
五、正しい自治運営をはかります

滝崎 竜太郎

(五二) 玉造・横須賀



私の考え

一、むだのない明るい町政
二、町民の声を聞き、話しあいの町政
三、より利益のあがる農家の育成

根崎 正夫

(五七) 玉川・西蓮寺



話しあいによる、なっとくのいく町政というのを、常に念頭において努力していきます。

平間 豊蔵

(四二) 玉造・柄貝



鹿島臨海工業地帯の開発にとともなう、町発展のため寄与したい考

町民みなさんの手足となって、みなさんの幸福のために全力をつくして働いて考えてまいります。

笹目 正義

(五二) 現原・若海



明るい町づくりのために、努力を続けます。
町道・農道の整備・補修に特に重点をおきたいと考えます。

鈴木 一二

(六五) 立花・沖洲



長年にわたる町議会議員、農業委員などの公職の経験を生かして町民の福祉のために奉仕いたします。

鈴木 昊

(四六) 現原・中山



久米 久良

(六五) 玉造・下宿



当面、現原小学校問題の円満な解決に努力したいと存じます。
明るい町づくりのため、一そうの努力をつづけてまいります。

木村 茂

(五六) 立花・羽生



古い経験を顧み、新しい構想のもとに、町発展に寄与します。

川崎 景治

(六八) 玉造・羽生



町当局としても、鹿行開発、高浜入干拓、基地周辺の整備など、多くの問題に直面しておりますので、執行部と相携えて、これらの解決につとめてまいります。

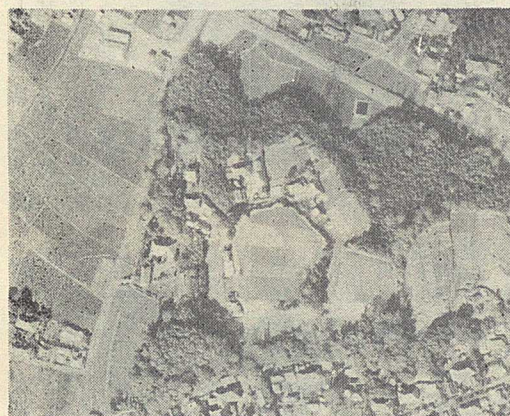
玉造城の歴史

上宿堤 一郎

玉造城は、玉造地区のやや中央北寄りにありました。関東鉄道玉造町駅の東方高台、通称カラメがそれです。自然の地形を利用して要害堅固の様相を示しており、城あとの三方は水田にかこまれ、北西に外堀が原形をとどめています。いま思掘と称していますが、相当広く、また深かったようです。城の総面積は広大ですが、本丸中本丸はから堀がめぐらされ、高土手が面影を残しています。構内には、東館・西館という所があり、東館には東館政朝がおりました。土手の外には、家中の主

だった者の屋敷や、永幸寺がありました。城の北の、若海へ突き出た一角には、石神幹向が館を構え、いまも、字を要害といっています。大手門は、大宮神社参道に続いていたと思われます。十五代、約四百二十年続き、嘉応(一一六九年)年中の築城といわれる玉造城は、常陸大掾国香の孫吉田清幹の子、忠幹が行方(地)を与えられ、その子景幹がこの城を築き、治承年間(一一七七年)に、四男の幹政に与えられました。景幹には四男があり、小高太郎島崎次郎、麻生三郎と称して、それぞれ城地を分け、これを行方四党と称しました。

ふるさとの文化



玉造城と附近中央の5角形が本丸と。右上斜めに走っているのが関東鉄道幹田線

天福寺を建てました。いま天福寺という字がありますが、寺はなく、のち天寧寺と改め、現在の一閑寺がその前身だといわれています。八代目の城主幹綱は、応永年中(一一四一三年)上杉氏憲と足利持氏の戦いに、足利勢につき、長堀原西連寺などで戦いました。島崎と行方は上杉方に加勢して敵となりました。十四代宗幹は、天文(一一五三年)五年島崎利幹と戦い、島崎方に組した富田城主昌幹を討ち取りました。永祿(一一五五年)二年には、小田城の氏治が攻めてきたが、玉造宗幹と手賀景幹が力をあわせて応戦、唐崎と西連寺の上(現在の北浦村行戸)に退けました。いま、玉造に物見塚というのがあるが、この時築いたものといわれています。十五代目の城主は、与一太郎重幹といわれ、武勇にすぐれていたといわれています。天正(一一五七年)十八年の末大塚清幹(石岡)は、玉造城を攻め、勝負は五分五分であったが、府中勢の中から強弓の達人が谷島台から玉造城に矢を射込み、玉造方でもこれに應じなければ武門のはじと、川島重信という強弓の達人が返し矢をしたという話が残っています。戦が中止となったとき、佐竹義宣が、軍兵を向け、玉造城を攻めたが、撃退されました。天正十九年二月九日、重幹は、和ぼくの名目で太田へさそわれ、義



(玉造城あとの碑)

宣の家臣に殺されました。重幹に従った中田内蔵之助と、須賀半人正も自殺しましたが、この三人の墓は、日立市多賀町大久保正伝寺にあります。重幹の辞世 かくとだに かねて覚悟の身なりしを なみだはそれと 知らぬものかな ◆玉造氏系図 1 幹政(天福元年 政) 2 宗政(文永十年) 3 景政(延慶元年) 4 頼幹(正中二年) 5 幹連(貞和四年) 6 永幹(安永五年) 7 光幹(応永四年) 8 幹綱(応永三二年) 9 常幹(享徳元年) 10 重知(応仁二年) 11 幹連(明応八年) 12 助幹(享禄三年) 13 憲幹(永禄九年) 14 宗幹(天正六年) 15 重幹(天正十九年) 1 道幹(寛永十九年) 1 治幹(承応二年) 姓を田中と改め、この後、代々金兵衛と称し、家が現存しています。

はなしの種

追突事故

最近の交通事故、とくに人身事故の大きな原因となっている追突事故の被害は、そのほとんどが、いわゆるむちうち症となっており被害の多くは後遺症に悩んでいます。車を運転する人は、次の点に注意してください。 ①運動する人は、道路の状況や、直前車の状態をうまく判断して、前の車が急に止まっても、すぐに止まれるように、いつでも車間距離を開いておきましょう。 また、自分の車の場合、後ろにいる車のことも考えてブレーキをかけましょう。 実際の運転では、およそ自分の車の時速(キロメートル)の半分(メートル)が安全距離といわれています。

②追突事故の多くは、追従する車が原因で起きています。追突されないためには、後続車に早くから自分の車の意思を知らせることがたいせつです。横断歩道の手前、交差点付近、信号での停車、そして左右折のとき、後ろの車のことを考えずに操作すると、後続車が判断を誤って、歩行者をはね負傷させるなど、非常に危険です。 ③車の状態の良否は、交通事故と密接な関係があります。一定期間使用するとあちこちに不備欠陥が出てくるもので、ブレーキについてはペダルの遊びや床板とのスキ間がいつもと変わっている場合は、綿密に点検してください。

所得税・事業税・住民税

3月15日までに申告を

―所得税の確定申告書を提出した方は、個人の住民税および事業税の申告書を提出する必要があります。ことしから、個人の住民税の税額控除の一部が、所得控除になりました。― 申告については、ようやく理解されてきましたが、まだ申告書を提出しない方が見受けられます。申告書の書き方などについて、わからない方は、関係機関の職員におたづねください。 所得税の確定申告書を提出した場合は、

- (1)所得税で控除されない専従者所得税では、専従者にあてはまらない人でも、事業税では専従者と認められますから、その者の氏名・給与額などを記載してください。
- (2)事業税の非課税所得
- (3)被災事業用資産の損失など住民税の申告
- (4)所得の計算

―所得税の確定申告書を提出した方は、個人の住民税および事業税の申告書を提出する必要があります。ことしから、個人の住民税の税額控除の一部が、所得控除になりました。― 申告については、ようやく理解されてきましたが、まだ申告書を提出しない方が見受けられます。申告書の書き方などについて、わからない方は、関係機関の職員におたづねください。 所得税の確定申告書を提出した場合は、

- (1)所得税で控除されない専従者所得税では、専従者にあてはまらない人でも、事業税では専従者と認められますから、その者の氏名・給与額などを記載してください。
- (2)事業税の非課税所得
- (3)被災事業用資産の損失など住民税の申告
- (4)所得の計算

自然を守りましょう

西蓮寺 松金秀並

町内の各部落にある、神社の森の老松が、だんだんと枯れて、数少なくなるのが目にきます。これは、葉を食い荒らす松毛虫の害によるものが多いようです。みなさんのなかには、宮城の老松の幹に、空巣をまいてあるのをご覧の方もあられるでしょう。春、夏、秋とさんざん松の葉を食い荒らした松毛虫が、冬も近づく寒くなり松の根元へおりてくるのを捕殺するためのものであります。私は、近くのまわりをとりまいて自然に、目をむけてみました。この西蓮寺部落の香取神社の樹齢数百年といわれる巨大なご神木の松も、だんだん黄色い葉が見られるようになりました。

これを心配し、神社総代一同で相談した結果、水田への殺虫剤散布の際

町内の各部落にある、神社の森の老松が、だんだんと枯れて、数少なくなるのが目にきます。これは、葉を食い荒らす松毛虫の害によるものが多いようです。みなさんのなかには、宮城の老松の幹に、空巣をまいてあるのをご覧の方もあられるでしょう。春、夏、秋とさんざん松の葉を食い荒らした松毛虫が、冬も近づく寒くなり松の根元へおりてくるのを捕殺するためのものであります。私は、近くのまわりをとりまいて自然に、目をむけてみました。この西蓮寺部落の香取神社の樹齢数百年といわれる巨大なご神木の松も、だんだん黄色い葉が見られるようになりました。

これを心配し、神社総代一同で相談した結果、水田への殺虫剤散布の際

ことしは、うるう年

ことしは、二月に二九日ある四年に一度くる、うるう年です。ことしの二九日に生まれる赤ちゃんは四年に一回しか誕生日やってくるわけですね。なぜ四年に一度うるう年があるのでしょうか。太陽のまわりを地球が一周すると、正確には、三六五・二四二二日かかります。現在一年は三六五日ですから、毎年〇・二四二二日ずつあまることになっていきます。

これを四回つづけると、〇・九六八八日となるので四年に一度一日ふやしたわけですね。さらに正確にいえば、この方法では四百年に一度三日足りなくなります。そこで四百年に三回だけうるう年でも二月二十八日という年が出てきます。これが「グレゴリオ暦」つまり太陽暦です。うるう年にはオリンピックとアメリカ大統領選挙が行なわれます。

ハイ・ゆうびん

いつも郵政事業について、深いご理解とご協力をいただき、感謝しております。ことしも、全職員一致して、みなさんの生活の利便と向上のため、努力してまいりたいと存じます。

さて、郵便物の配達につきまして、集配員にとって一番困ることは、飼犬をはなしておく家への配達です。犬を飼っている家のみなさん方の一そうのご協力により、たいせつな郵便物がより円滑に配達できますよう、かさねてお願いいたします。

新年おめでとう

ごいいます

なお、サービス券を発行し、五十枚で一名を、村田英雄歌謡ショーにご招待いたします。

期日 三月三日（三興行）

商工会欄

年末年始

大売出し終わる

十二月二十一日から実施した年末年始大売出しは、一月三十一日をもって終了しましたが、売上目標額に対し九五%の成果をあげました。

青色申告と記帳

ことしも、いよいよ確定申告の時期となりました。

商工会では、常に皆様の決算と申告の円滑をはかるため、記帳指導員と、税理士を委嘱して、その

簡易保険で

新年の生活設計を

一年の計は元旦にあり、といわれています。新年を機会に、一年間だけでなく、一生にわたる長期生活設計をたてたいものです。

長い人生には、そのときどきにおいて出費のかさむ時期があります。こどもの成長にともなう教育費、あるいは結婚資金、独立資金、住宅資金の必要も出てきます。サラリーマンの定年の問題、老後の生活をどうするかなどの問題も切実なものがあります。

これらは、いずれもあらかじめ予定できることで、その時点に必要な金額を用意するよう設計することが出来ます。預貯金や退職金など、この生活設計の方法はいろいろありますが、途中万が一のことがあっても、計画した金額が保障される貯蓄の手段に、生命

指導を行なっています。

従来、記帳がむずかしいからといって、意外な税金を納め、損をしている人が何人かあります。その人たちが、記帳指導を受けて自主記帳ができるようになり、税金も少なくなり、大変喜んでいます。事業と家計の分離こそ、事業の内容をつかむポイントです。ここに記帳の重要性があるのです。ご自分で記帳し、ご自分で決算をするによって、経営の合理化が図られるものと思います。

記帳継続指導が、皆様のお役に立つことを切望しております。

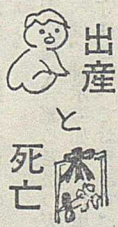
保険があります。したがって、現代人の生活設計に生命保険を加えることは、この生活プランを確かにする意味で不可欠の要素といえます。

当玉造町については、学校の建設等に簡易保険の積立金が融資され、明るく住みよい町の発展に、大きな働きをしています。保険は相互扶助の精神で組み立てられており、このように公共の生活のためにも役立てられているのです。

郵便局では、この際更に皆様の協力を得て、この愛する玉造町の発展に尽力いたす決意を新たにしておりますので、今後とも、なお一層簡易保険事業にご支援をたまわりますよう、お願い申し上げます。

お年玉つき年賀はがきの当選番号

一等 九六七九九六
二等 二九八三三



出産

死亡

◆おめでた

△42年十二月▽

赤ちゃん 父 常雄 長男 落
荒井 正裕 常雄 長男 落
坂本 敏行 久 長男 落
成島 茂 一 長男 落
小松崎 愛美 忠 長女 落
郡司 明美 信良 二女 落
平野 勝信 勝己 二男 落
幡谷 一也 一三 長男 落
荒井 良枝 隆嗣 二女 落
郡司 寛幸 菊男 二女 落
高塚 達也 幸男 二男 落
遠藤 睦子 勝男 四女 落
小津 裕克 喜一 長男 落
遠藤 芳行 重忠 長男 落
長谷川 良雄 雄一 長男 落
今泉 尚美 俊司 三女 落
橋本 浩 寛一 二男 落
森作 利江 和好 長女 落
渡辺 寿子 豊安 長男 落
男庭 博 隆吉 長女 落
小松崎 博 隆吉 長女 落
斉藤 並子 征夫 長女 落
高塚 幸男 政男 二男 落

高崎 清 年雄 長男 羽生
茂木 利夫 正義 長男 宿
堀米 昭江 嘉正 二女 横須賀
笹原 明子 金司 二男 谷
関野 成子 孝治 長女 新田
萩原 育子 浩 二女 根古屋
野原 仁美 仁 長女 加茂
草本 仁 長男 内宿
橋本香代子 榮司 長女 加茂

◆おくやみ

氏名

須貝 男

鈴木 男

貝塚 男

清水 男

柳 男

高柳 男

栗野 男

明智 男

高須 男

大和田 男

田山 男

千ヶ崎 男

清水 男

小沼 男

豊田 男

理崎 男

金塚 男

赤塚 男

森沢 男

関野 男

大槻 男

宮内 男

長峰 男

宮内 男

宮内 男

△42年十二月▽

部 落

上 宿

八木 宿

羽生 宿

新田 宿

諸井 宿

加茂 宿

根古屋 宿

若海 宿

八木 宿

新田 宿

荒木 宿

新田 宿

根古屋 宿

沖田 宿

藤島 宿

根古屋 宿

西谷 宿

羽生 宿

羽生 宿

羽生 宿

羽生 宿

羽生 宿

羽生 宿

羽生 宿

発行所 玉造町役場 発行人 坂本常蔵 編集 報委員会定価（一部10円）印刷所 さんゆう社印刷所